

鹿児島県立博物館研究報告

第4号 (昭和60年)

BULLETIN OF THE KAGOSHIMA PREFECTURAL MUSEUM

No. 4 (1985)

福田晴夫・二町一成：日本産ナガサキアゲハの有尾型雌について(第1報)...	1
恒吉正巳：鹿児島産の紡脚目コケシロアリモドキの生態について.....	23
永正重俊：全自動プラネタリウム用ソフトウェアの作製について(第1報)...	35
高木 繁・弓削政憲：学校教育と博物館活動.....	43

Haruo Fukuda & Kazunari Nichô : Preliminary notes on the tailed females of the Great Mormon <i>Papilio memnon</i> L. (Papilionidae, Lepidoptera) in Japan	1
Masami Tsuneyoshi : Biological notes on <i>Oligotoma japonica</i> Okajima (Embioptera) from Kagoshima	23
Shigetoshi Nagamasa : The software for the full automatic planetarium (1)	35
Shigeru Takaki & Masanori Yuge : The connection between the schooling and the museum communication activities	43

鹿児島県立博物館

KAGOSHIMA PREFECTURAL MUSEUM

KAGOSHIMA, JAPAN

はじめに

県立博物館は、生涯教育の観点から専門的な役割を果たす社会教育機関として、資料を幅広く収集し、保管し、展示して県民の文化的欲求の高まりに応えなければならない使命を担っています。

博物館における調査研究は、これらの使命を果たすための基礎をなすものであって、これを伴わない資料の収集や展示などの博物館活動は考えられないところであります。

特に、自然史部門における研究分野は分類学的研究や地域自然誌的研究をはじめ、生活史や生態学的研究、生物地理学的研究、進化学的研究、自然保護や文化財保護に関する研究など多岐にわたっておりますが、そのいずれも博物館活動の基礎研究として必要であります。

また、これに加えて博物館独自の問題である資料の保存科学的研究とか、資料の収集、展示、教育に関しての博物館学的研究も不可欠であります。

本誌には、鹿児島島の自然がどのような種類の地質、植物、動物で構成されているかなどを調べる地域自然誌的研究2編と博物館学的研究2編を掲載しております。諸賢のご批判、ご指導をお願いします。

昭和60年3月

鹿児島県立博物館長

北原 昭 男

鹿児島県立博物館研究報告
第 4 号

昭和60年 3 月 1 日印刷

昭和60年 3 月31日発行

編集・発行 **鹿児島県立博物館**

〒892 鹿児島市城山町 1 - 1

TEL (0992) 2 3 - 6 0 5 0

印刷所 **かわち印刷有限会社**

〒892 鹿児島市下竜尾町26-1

TEL (0992) 4 7 - 4 1 2 3

鹿児島博研・*Bull. Kagoshima Mus.*